

コンクリート保護塗装材

コンクリート保護塗装材は、セメント系微粒子粉体に水系エポキシ樹脂及びアクリル系高分子エマルジョンとを組み合わせた仕上用の複合塗膜防水材です。エポキシ樹脂の持つ耐水性及び接着性能、またアクリルエマルジョンの特殊造膜による防水効果により高水圧(70メートル水圧)においても優れた防水性能を示すと共に、これまで困難とされてきた背面防水にも効果を発揮し、背水圧による膨れや剥離がありません。

コンクリート保護塗装材 の主な特徴

- ・ 防水性能、耐薬品性及び耐海水性があります。
- ・ 緻密で滑らかな塗膜は美観的にも優れています。
- ・ 有機溶剤は含まれていません。
- ・ 湿潤面への施工も可能です。

コンクリート保護塗装材 の主な用途

- ・ 水槽防水(貯水槽、防火水槽、水路、下水道処理現場槽、浄化槽、木コン、打継処理)
- ・ 地下防水(地下壁、シールド、共同溝内壁、ボックスカルバートジョイント、地下室、地下ガレージ、ピット、エレベーターピット)
- ・ 止水補修(Vカット止水等の上塗り防水として、コンクリート構造物の改修補修の保護防水)

1. 配合

コンクリート保護塗装材	配合			
	主剤	硬化剤	粉体	水
	3kg	1kg	10kg	0.5~1.0kg

2. テクニカルデータ

i) 透水試験

試験水圧	透水量(g)	
	普通モルタル	コンクリート保護塗装材
3kgf/cm ² (0.29MPa)	78.0	0.8 ※

※普通モルタル試験体にコンクリート保護塗装材を1mm厚で塗付。

ii) 接着力試験

下地	塗布条件	接着強度(kgf/cm ²)	【MPa】
コンクリート	乾燥	28.7	【2.81】*
	湿潤	25.3	【2.48】*
エポキシ塗膜	乾燥	30.2	【2.96】*
スレート板	乾燥	10.6	【1.04】*
珪カル板	乾燥	5.8	【0.57】*

*: 下地破壊

iii) 耐薬品性

浸漬液体名	状態	判定
水道水	異常なし	○
工業用水	異常なし	○
海水	異常なし	○
硫酸(3%液)	石膏生成	×
苛性ソーダ(3%液)	異常なし	○

*: 浸漬日数 1ヶ月

3. 梱包形態

14kgセット(主剤3kg 硬化剤1kg 粉体10kg)

1.4kgセット(主剤300g 硬化剤100g 粉体1kg)

4. 使用方法

3-1 当日仕上げる場合

①材料の混合、攪拌

- ・保護塗装材は主剤、硬化剤、粉体を3:1:10(重量比)で取り出します。
- ・主剤と硬化剤が均一色になるまで充分攪拌し、さらに粉体を加え混練します。
- ・希釈が必要な場合は最大7%を目安に清水を加えてください。
- ・可使時間の目安は20℃、20分です。

3-2 翌日仕上げる場合

塗布面に付着した粉塵等を除去した後、保護塗装材を刷毛等で塗布してください。

※製品改良のため、予告なく記載事項を変更することがあります

(REV-04 09.10.07)

アルファ工業株式会社
ALPHA KOGYO KK

横浜本社 〒230-0045 横浜市鶴見区末広町1-1-51 TEL: 045-500-0500 FAX: 045-500-0550
URL: <http://www.alpha-kogyo.co.jp> / E-mail: alpha-kogyo@alpha-kogyo.co.jp
1-1-51 SUEHIRO-CHO, TSURUMI-KU, YOKOHAMA, 230-0045 JAPAN
神戸事業所 〒652-0882 神戸市兵庫区芦原通 6-3-3 TEL: 078-681-7051 FAX: 078-671-2282
6-3-3 ASHIHARATOURI, HYOGO-KU, KOUBE-SHI, 652-0882 JAPAN